学校番号	３２４

平成３１年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	地理Ａ	単位数	２	年次	１
使用教科書	高等学校　新地理Ａ（帝国書院）、新詳高等地図（帝国書院）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・現代社会の地理的な諸課題を地域性を踏まえて考察する。
・地理的事象に「なぜ」の視点を持つ。
・現代社会の地理的事象に対する関心を高め、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

２　学習の到達目標

・現代世界の地理的な諸課題を地域性を踏まえて考察し，現代世界の地理的認識を養うとともに，地理的な見方や考え方を培い，国際社会に主体的に生きる日本人としての自覚と資質を養う。
・世界の国々の地理的特色の理解を深めることにより、地理的視野の拡大を図る。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	現代社会の地理的事象に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追求し、国際社会に主体的に生きる日本国民としての責任を果たそうとする。	現代社会の地理的事象から課題を見いだし、それを地域性や歴史的背景、日常生活との関連を踏まえて多面的・多角的に考察し、国際社会の変化を踏まえて公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	地図や統計、画像など地域に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	現代世界の地理的な諸課題についての基本的な事柄や追究の方法を理解し、その知識を身に付けている。
評価方法	ワークシート レポート テーマ別振り返りシート	定期考査 ワークシート テーマ別振り返りシート	定期考査 ワークシート テーマ別振り返りシート	定期考査 レポート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	地球儀や地図からとらえる現代社会	・地球儀と地図 ・緯度と季節 ・時差 ・国家と国家間の結びつき ・貿易	○	○	○ ○ ○	○	a:球面と平面で表される世界に対する関心と課題意識を高め，それらを意欲的に追究し，捉えようとしている。 b:日本の領域と領土問題に関する課題を見出し，それを地域性や歴史的背景，日常生活との関連をふまえて多面的・多角的に考察し，国際社会の変化を考え，その過程や結果を適切に表現している。 c:時差に関する地図や諸資料を収集し，有用な情報を選択して，読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:地球上での位置や，緯度・経度の概念を習得するとともに，それらに関する知識を身につけている。	定期考査 ワークシート
	人間生活を取り巻く環境	・躍動する大地 ・地域による気候の違いと人々の生活 ・宗教・言語と人々の生活	○	○	○	○	a:生活と宗教・言語の関わりに対する関心と課題意識を高め，それを意欲的に追究し，捉えようとしている。 b:世界の諸地域にみられる宗教・言語と人々の生活との関わりについて，多面的・多角的に考察し，その過程や結果を適切に表現している。 c:大気大循環の模式図やケッペンの気候区分と分布に関する地図や統計・画像など，気候に関する諸資料を収集し，有用な情報を選択して，読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:山や川、海岸、氷河、カルストなどの地形と人々の生活との関わりについての基本的な事がらや追究の方法を理解し，その知識を身につけている。	定期考査 ワークシート

2学期	世界の諸地域の生活・文化	・諸地域の自然 ・諸地域の歴史と文化 ・諸地域の農業 ・諸地域の工業・産業	○ ○	○	○ ○	○ ○	a:諸地域の自然環境について、それを意欲的に追究し，捉えようとしている。 b:諸地域の歴史と文化について多面的・多角的に考察し，その過程や結果を適切に表現している。 c:諸地域の農業について、地図や統計、画像などの諸資料を収集し，有用な情報を選択して，読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:諸地域の工業・産業について、基本的な事がらや追究の方法を理解し，その知識を身につけている。	定期考査 ワークシート
3学期	地球的課題と私たち	・地球的課題の特性 ・地球的課題の解決に向けて	○	○	○	○	a:複雑にからみ合う地球的課題に対する関心と課題意識を高め，それを意欲的に追究し，捉えようとしている。 b:地球的課題の解決の取り組みに関する課題を見出し，日常生活との関連や国際社会の変化をふまえて多面的・多角的に考察し，その過程や結果を適切に表現している。 c:世界・日本の政府開発援助の出資額を表す統計や日本の国際協力の画像などの諸資料を収集し，有用な情報を選択して，読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:複雑にからみ合う地球的課題について，その背景にある先進国と発展途上国との経済格差などに着目し，基本的な事がらや追究の方法を理解し，その知識を身につけている。	定期考査 ワークシート レポート

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:資料活用の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点
・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。